

私学ぐんま

11号

2012



第23回群馬県私立大学スポーツ大会（平成24年10月6日～7日）

目次

●副知事ご挨拶……………	2	富澤 清一……………	4
副知事 吉川浩民		小林加代子……………	5
●理事長ご挨拶……………	2	茂木 晃……………	5
理事長 森本純生		●でーた いま……………	6
●特色ある私学教育……………	3	●群馬県私学振興会 会員校(園)名 ……	7
共愛学園中学高等学校 校長 大川 義		●受賞おめでとうございます……………	8
●退職してその後		●表紙紹介……………	8
榊澤善一郎……………	4	●編集後記……………	8

副知事ご挨拶

副知事 吉川 浩民



平成24年10月1日付けで群馬県副知事を拝命いたしました吉川浩民と申します。私立学校教育に携わる皆様のお役に立てますよう、私学振興を着実に進めるため精一杯努めてまいりますのでどうぞよろしく願いいたします。

現在県では、第14次総合計画「はばたけ群馬プラン」において、次代を担う人材育成を重要施策として位置づけております。群馬県の最大の財産は「人」であります。今後群馬県をより大きく羽ばたかせるためには、人づくりがますます重要になるとの認識のもと、大人へと自立していく子ども・若者の成長を社会全体で支援する取組を推進しております。

私立学校におかれましては、建学の精神に基づき、それぞれの学校で特色ある、先進的な教育への取り組みが行われております。しかし、少子・高齢化、情報化、国際化、雇用の多様化や社会意識の変化など、昨今の学校教育を取り巻く環境は大きく変化しております。

そのような状況の中で、県内の私立学校がそれぞれの建学の精神を発揮し、良質な教育を引き続き提供していくためには、私立学校に対し、融資や退職手当資金の給付をはじめとする各種支援事業を実施する貴会の役割が大きいと存じます。各私立学校が素晴らしい人づくりを行っていくため、貴会の皆様には引き続き御尽力を賜りますようお願いいたします。

終わりに、貴会と私立学校教育に携わる皆様のますますの御発展と御健勝を御祈念申し上げ、あいさつとさせていただきます。

理事長ご挨拶

理事長 森本 純生



平成24年4月1日に「公益財団法人群馬県私学振興会」としてスタートして半年が経過いたしました。

移行後の公益法人では、1年に2回以上の理事会への業務報告が義務付けられましたので、11月19日公社総合ビル会議室において、理事会を開催し、業務報告及び9月中間決算報告を行いました。

皆様のご協力によりこの半年間、退職手当資金の給付事業をはじめとする私学振興事業は順調に推移して参りました。

主要事業の一つ、退職手当資金等給付事業では、平成24年4月から9月までの間に退職教職員267人分の退職手当資金、6億4千8百万円余を会員に給付いたしました。

また、この事業の平成24年9月末現在の残高は56億5百万円余、受取利息は2千百3千円余であり、運用残高は、前年同期に比べ1億7千万円ほど増加しているものの、受取利息は4百万円ほど減少する等年度途中の経過ですが、年度末の資産残高の見通しは、例年並みの56億円程度になる試算です。

公益財団法人は公益目的事業の実施が求められているため、一般県民の皆様にも当会主催の講演会に参加を頂く等制度の拡充をこの理事会で決定して頂きました。

役員の皆様には、会の運営にご尽力をいただき、また、会員の皆様にも多大なご支援・ご協力をいただいたおかげで、順調に公益財団法人の事業がスタートできましたことを心から感謝を申し上げます。

今後とも、役職員一同一致協力して会の運営に当たって参りますので会員皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

特色ある私学教育

共に愛する学園 創立以来の精神

共愛学園中学高等学校 校長 大川 義



共愛学園の特色として最も大切なもの、それはキリスト教主義の教育であると言えます。もちろんキリスト教を教えることを目的とはしていませんが、キリスト教の精神を教育の中で実践することであると考えています。

キリスト教主義の学校は国内にもありますが、海外にはたくさんの学校があります。教育の中心にキリスト教の精神があるその意味は何でしょう。人が成長して行く上で、「私達の命は何なのか。何のために生きるのか。人生において最も大切な支点は何か」に答えられる根本となるものに、若いうちに触れることがとても大切なことです。人間として最も大切な支点となるもの、それは「私達の命は天から与えられたものだ」という自覚を持つることではないでしょうか。それを前提に、人間の成長があり、一人一人の希望があり、目的ができ、その実現に人は励むことができると思います。

共愛学園の創立は1888年(明治21年)です。当時は、女子の教育など全く顧みられませんでした。しかし、この当時に、なんと三人の女性が立ち上がりました。不破きよ 村山ゆき 笹尾ぬい の三人です。女性も教育が必要であると強く主張し、様々な人々に賛同を得るべく奔走し、この学校が創立されました。その教育の中心に据えられているのがキリスト教であり、英語教育でありました。この当時から、100年も遠く先を見ていた女性達がいたこともたいへんな驚きです。今日、国際化という言葉も聞かれますが、既にこの明治の時代にこれを先取りしていた女性達がいたのです。この先人達の精神を創立以来そのまま受け継いで大切にしています。

創立以来、124年の間、毎日、朝の礼拝が行われています。教室での朝のホームルームの後、生徒教職員全員礼拝堂に入ります。その入り口には

ἀγαπάτε ἀλλήλους καθὼς ἠγάπησα ὑμᾶς

という言葉が掲げられており、生徒も職員も皆この下を通って入ります。この言葉こそ共愛学園のよって立つ聖書の言葉です。ギリシア語で書かれています。「わたしがあなた方を愛したようにあなた方も互いに愛し合いなさい。」と言う意味です。そして、静かに礼拝が始まります。まずオルガンの前奏(プレリュード)が演奏されます。そして全員で讃美歌を歌い、聖書が読まれます。その後、その聖書に関するお話があり、祈る時間を持ちます。これを毎朝、一日も欠かすことなく124年の間続けられてきました。この礼拝を毎朝持っていることに大きな意味があります。

この今日という新しい一日が与えられ、命が与えられていることを朝ごとに自覚させられます。そして一日の授業が開始されるのです。この毎日の始まりこそがすべての学習の大きな土台となり、この中に生徒の一人一人の命が何を目指して歩むかを体と心に形成させる大きな意味と力があるのです。

この共愛学園の教育は、一人一人の自己肯定感を養い、愛されている存在として自らを受け止めて人々のために働くことのできる人材を育てています。そして、共愛学園は120年以上にわたって、国際理解教育の先進的な取り組みを続けている学校でもあります。世界に目を向けての教育を実現している学校です。イングランド、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、ドイツ、コスタリカ、アルゼンチン、チリ、バングラデシュ、フィリピン、台湾等々と幅広い交流している学校です。これらの交流は中学も高校も盛んです。その上で、学習活動、部活動においても特色ある活躍が多く見られます。学習活動は中学から高校になりますと、普通科(特進コース、進学コース)英語科(特進コース、進学コース)と言う教育課程が待っています。それらの特色あるコースの学習で大いに鍛えられていきます。グローバルな取り組みはますます求められているときです。そのための有為な人材を育てている学校です。



樺澤善一郎さん

元育英短期大学 教務課長



公園の整備奉仕 (中央筆者)

限られた期間で優れた職業人を養成しようとする教職員と、それに応えようとする学生の、両者の熱意の現れであると感じたのに時間は要しませんでした。更に嬉しかったのが教職員同士も非常に親密であり、軽いカルチャーショックを受けながら勤務を楽しむことができました。ありがとうございました。

さて、「退職して・その後…」です。退職後に予定していたのは、脳梗塞で障害のある老母の介護と地域へのボランティアでした。母を6月に見送りましたので、現在は自分自身の健康寿命を維持するため、週に数回テニスコートでボールと悪戦苦闘したり、季節の移ろいを感じに突発的に出掛けたり、時には地域の人達と公園の整備やその後の酒盛りで親交を深めるなど、潤沢に生じた時間の活用を心掛けています。

最後になりましたが、皆様のご活躍と本県私学のご繁栄を祈念申し上げます。

富澤 清一さん

元明照学園樹徳高等学校 教諭

私が奉職したのは、昭和49年4月。オイルショックの影響による不景気で、大変な就職難の時代でした。幸いにして希望する仕事に就くことができました。本年3月に定年を迎え退職するまで、たくさんの人々に支えられて38年間の教師生活を大禍なく無事に過ごすことができたことに感謝しています。

退職後の生活をどうしようか考えた時。今では元気に生活している娘が、3歳の時に膠原病を発症し難病指定を受けました。多い時には1回で18錠ものステロイド剤の服用です。痛みや副作用で入退院を繰り返すことに親娘で苦しみ悩んでいました。そんな時、伯父の勧めにより全身を足で踏むこと^{そくしん}によって自己免疫力を高め、自然治癒力を向上させるという、仏教の教えをも取り入れた足心療法という施術を疑心暗鬼の中で受けました。お父さん気持ちが良いよ、楽になるよ、という娘の言葉で自分にも出来るようにと、妻も一緒に技術を習得し開業資格をも得ていました。この経験と資格を生かし、お役に立てたらと桐生市で足心療法によるリンパ・マッサージの治療院を開業いたしました。

詩人の坂村真民氏は、釈尊が80歳まで熱砂の土を踏みしめ衆生を済度された足を敬い、「尊いのは足の裏である」という詩で、常に目立たず支えてくれる足の裏に感謝の気持ちを述べています。私も感謝の気持ちを大切に、足の裏の力を信じ期待に応えるべく努力してまいります。



小林 加代子さん

元静和第三幼稚園 教諭



「先生～」元気が聞こえ、満3歳児の可愛い子ども達が次々に登園して来ます。「おはようございます」「お預かりします」…担任を信頼し、甘える我が子の様子を、嬉しそうに微笑んで見送るお母様方。私は、この仕事が好きでした。平成24年3月に静和幼稚園を退職しましたが、私立幼稚園には16年お世話になり、子育てサークルの講師も含めると、24年間幼児教育に関わることができました。

退職後は、バレエの発表会や県民芸術祭への参加、群馬県スポーツ協会より、ラジオ体操指導のお話もあり、緊張や刺激が寂しい気持ちを紛らわしてくれました。夏は、家族旅行に出かけ、有名な神社やお寺を巡り、北アルプスの山々が懐かしく、森林浴に身も心も癒され、久しぶりに親孝行もできました。

また、先日の「秋の大運動会」では、園長先生をはじめ、先生方や子ども達、保護者の皆さんと半年ぶりに再会でき、感激の連続でした。温かく声をかけて頂いたり、子ども達の明るい笑顔や、力強い演技に胸が熱くなり、思い出に残る一日となりました。

今まで、私学の教えの素晴らしさや伝統に触れ、多くの事を学びました。そして今、新たな次の目標に向け、健康スポーツ指導者の講習会に参加し、資格取得に励んでいます。

お世話になった皆様に感謝し、今後も頑張りたいと思います。

茂木 晃さん

元中央情報経理専門学校太田校 校長

平成16年3月末に私は上記専門学校を退職し、8か年が過ぎ去りました。今は、多忙で創立時の困難な仕事を懐かしく思い出しています。

新校舎等の建設などで1年を過ごした後、平成10年4月より有坂中央学園初の東毛地区への進出校として「中央ビジネス専門学校」が太田に創立・開校したので、その初代校長として赴任しました。翌年校名が「中央情報経理専門学校太田校」と変更。さらに時代のニーズや社会情勢の変化に伴って、現在の「中央医療歯科専門学校」へと校名・設置学科の変更が行われて現在に至ります。

学校創立期の在職でしたから、理事長初め学園幹部・先生方のご指導、ご鞭撻により何とか職責を果たせた6年間でした。皆様方に心より感謝申し上げる次第です。

初代の教職員は校長以下9名で若く有能な先生方でした。写真前列右から2人目が私で、もう1人女子事務員がいました。

情報経理専門学校時代の校訓は前橋校と同じものを使用し、太田校では「みっちり勉強・はっきり挨拶・しっかり清掃」を合言葉に教育に当たったこと、医療歯科専門学校になってからは校訓「清楚・勤勉・奉仕」を制定して技能・資格の取得と人間性の育成に努めたこと、などが思い出されます。

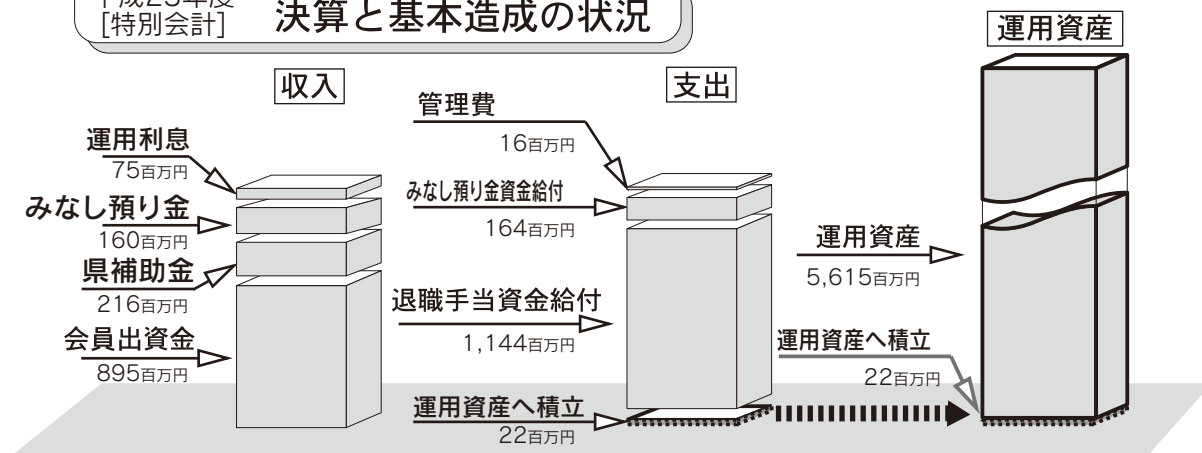
退職後の私は、県や地元太田市のボランティア業務、専門を生かした講演活動、散歩やグラウンドゴルフで体力維持などを行っています。

学園の発展と先生方のご健勝を祈っています。



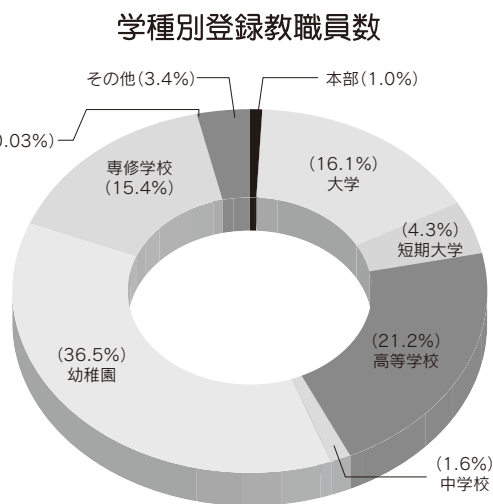
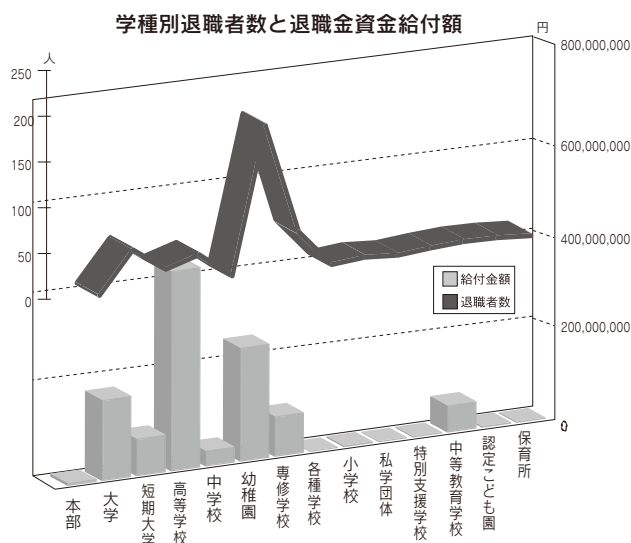
で~たいま

平成23年度 [特別会計] 決算と基本造成の状況



収入 1,346百万円 - 支出 1,324百万円 = 運用資産へ積立 22百万円
 出資金・補助金・利息等 退職手当・管理費等 将来の給付に備え基金造成
 年度末運用資産額 5,637百万円

退職手当資金給付制度は、毎月の会員（学校）から納入された出資金と毎年交付される県の補助金を原資に、教職員が退職したときに支給される退職手当の資金を、会員（学校）に給付する制度です。



平成23年度 学種別会員学校教職員数・退職手当資金給付状況

学 種	学校数(本部除)	教職員数	退 職 者	給付金額
本 部	(11)	33	2	3,600,000
大 学	7	508	48	161,881,022
短 期 大 学	8	137	21	73,536,798
高 等 学 校	14	668	32	402,750,134
中 学 校	5	53	3	29,752,000
幼 稚 園	120	1,150	167	227,928,482
専 修 学 校	46	485	42	79,585,950
各 種 学 校	5	1	0	0
小 学 校	2	34	3	1,086,000
私 学 団 体	4	4	0	0
特 別 支 援 学 校	1	12	3	365,400
中 等 教 育 学 校	0	0	5	52,520,300
認 定 こ ど も 園	7	41	4	952,500
保 育 所	2	17	1	462,000
総 計	221	3,143	331	1,034,570,586

群馬県私学振興会 第1号会員及び第2号会員校(園)名

[平成24年10月現在]

*五十音順

《学校法人本部》

小倉学園本部
 共愛学園本部
 桐丘学園本部
 群馬英数学館本部
 群馬育英学園本部
 群馬県美容学園本部
 高崎商科大学法人本部
 奈良原学園本部
 新島学園本部
 平方学園本部
 未来学園本部
《大学・短期大学》
 共愛学園前橋国際大学
 桐生大学
 上武大学
 創造学園大学
 高崎健康福祉大学
 高崎商科大学
 育英短期大学
 桐生大学短期大学部
 群馬医療福祉大学
 群馬医療福祉大学短期大学部
 高崎芸術短期大学
 高崎健康福祉大学短期大学部
 高崎商科大学短期大学部
 新島学園短期大学
 明和学園短期大学
《高校・中学》
 関東学園大学附属高等学校
 共愛学園高等学校
 桐生第一高等学校
 樹徳高等学校
 白根開善学校高等部
 高崎健康福祉大学高崎高校
 高崎商科大学附属高等学校
 東京農業大学第二高等学校
 常磐高等学校
 新島学園高等学校
 前橋育英高等学校
 明和県央高等学校
 学芸館高等学校
 共愛学園中学校
 桐生大学附属中学校
 ぐんま国際アカデミー高等部
 ぐんま国際アカデミー中等部
 樹徳中学校
 白根開善学校中等部
 新島学園中学校
《小学校》
 ぐんま国際アカデミー初等部
 白根開善学校初等部
《養護学校》
 若葉高等学園
《幼稚園》
 愛の光幼稚園
 朝日が丘幼稚園
 あさひ幼稚園
 阿左美幼稚園
 安中二葉幼稚園
 石井幼稚園
 いずみ幼稚園

磯部幼稚園
 いちごばたけ幼稚園
 いなり幼稚園
 えのき幼稚園
 太田いずみ幼稚園
 太田仁愛幼稚園
 太田幼稚園
 大利根南幼稚園
 大利根幼稚園
 大間々南幼稚園
 鬼石幼稚園
 粕川幼稚園
 甘楽幼稚園
 木崎町幼稚園
 共愛学園幼稚園
 桐生大学附属幼稚園
 金山幼稚園
 くまの幼稚園
 群馬医療福祉大学附属鈴蘭幼稚園
 ぐんま幼稚園
 恵泉幼稚園
 元景幼稚園
 光泉幼稚園
 こだま幼稚園
 子供の国幼稚園
 木の実幼稚園
 こひつじ幼稚園
 駒形幼稚園
 駒寄幼稚園
 高南幼稚園
 国分寺幼稚園
 櫻丘幼稚園
 さくら幼稚園
 サムエル幼稚園
 さわらび幼稚園
 山王幼稚園
 三宝幼稚園
 敷島幼稚園
 慈教幼稚園
 慈照幼稚園
 渋川大島幼稚園
 城南幼稚園
 樹徳幼稚園
 しょうび第一幼稚園
 しょうび第二幼稚園
 上武大学附属幼稚園
 常楽幼稚園
 白ばら幼稚園
 城山幼稚園
 白ゆり幼稚園
 新明幼稚園
 信愛幼稚園
 すぎの子幼稚園
 すみよし幼稚園
 すみれ幼稚園
 清華幼稚園
 聖クララ幼稚園
 清心幼稚園
 清風幼稚園
 静和第二幼稚園
 静和第三幼稚園
 赤心幼稚園

第二あさひ幼稚園
 第二ひかり幼稚園
 台之郷幼稚園
 高崎健康福祉大学附属幼稚園
 高崎商科大学佐藤幼稚園
 高崎天使幼稚園
 たから幼稚園
 田部井幼稚園
 ちぐさ幼稚園
 堤ヶ岡幼稚園
 東部文化幼稚園
 富岡幼稚園
 中居幼稚園
 中川幼稚園
 長野幼稚園
 なかよし幼稚園
 七日市幼稚園
 沼田幼稚園
 のぞみ幼稚園
 のびのび幼稚園
 榛名愛育幼稚園
 東別所幼稚園
 東横野幼稚園
 ひかり幼稚園
 ひばり幼稚園
 ひまわり幼稚園
 ひろせ幼稚園
 藤岡幼稚園
 藤岡開成幼稚園
 富士幼稚園
 富士見幼稚園
 二子山幼稚園
 宝泉北幼稚園
 ボケット幼稚園
 堀越幼稚園
 マーガレット幼稚園
 まさば幼稚園
 松原幼稚園
 みどり幼稚園
 南幼稚園
 三山幼稚園
 明星幼稚園
 みよし幼稚園
 みよし第二幼稚園
 むつみ幼稚園
 明徳幼稚園
 明和幼稚園
 元総社幼稚園
 桃瀬幼稚園
 八幡幼稚園
 隆興寺幼稚園
 わかくさ幼稚園
 若栗幼稚園
 若葉幼稚園
《学校法人立保育所》
 太田いずみ
 共愛学園木瀬保育園
 たかみ保育園
 中居プレキンダー
 沼田保育舎
 みどりナーサリースクール
 水上保育園

若葉キッズ園
《専修・各種学校》
 育英メディカル専門学校
 伊勢崎美容専門学校
 大泉文化服装専門学校
 太田医療技術専門学校
 専門学校太田自動車大学校
 太田情報商科専門学校
 太田動物専門学校
 大原スポーツ公務員専門学校高崎校
 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校
 緒形裁縫学院
 岡本文化服装専門学校
 小野池学院
 群馬法科ビジネス専門学校桐生校
 群馬県美容専門学校
 群馬県理容専門学校
 群馬社会福祉専門学校
 群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校
 群馬朝鮮初中級学校
 群馬調理師専門学校
 群馬日建工科専門学校
 群馬パース福祉専門学校
 群馬プライダルビジネス専門学校
 群馬法科ビジネス専門学校
 国際ファッションアート専門学校
 小百合料理学園
 さわらび服装専門学校
 昭和服装専門学校
 白ゆりファッション専門学校
 シルバー高等編物学院
 専修学校群馬芸術学園
 専門学校群馬自動車大学校
 高崎医療技術福祉専門学校
 高崎歯科衛生専門学校
 高崎動物専門学校
 高崎ペットワールド専門学校
 高崎ビューティモード専門学校
 高崎文化服装専門学校
 高崎保育専門学校
 高崎和服専門学校
 柘植経理学校
 柘植珠算学校
 中央医療歯科専門学校
 中央工科デザイン専門学校
 中央情報経理専門学校
 中央情報経理専門学校高崎校
 中央農業グリーン専門学校
 中島和洋裁縫学院
 ニュースタイル学院
 東群馬看護専門学校
 東日本製菓技術専門学校
 東日本調理師専門学校
 東日本デザイン&コンピュータ専門学校
 東日本栄養医療専門学校
 東日本ホテルトラベル専門学校
 フェリカ建築&デザイン専門学校
 宝国学園家政高等学院
 前橋医療福祉専門学校
 前橋東洋医学専門学校
 前橋文化服装専門学校
 ミノリ文化服装学院

受賞おめでとうございます

(平成24年度 表彰受賞者)

褒章 藍綬褒章

関崎 悦子 (桐丘学園 理事長)

永年勤続者顕彰

本多 チエ子 (共愛学園高等学校 教諭)

西脇 昌彦 (共愛学園高等学校 教諭)

長岡 格子 (共愛学園高等学校 教諭)

内堀 琢 (共愛学園高等学校 教諭)

福島 格子 (共愛学園高等学校 教諭)

阿部 智 (共愛学園高等学校 教諭)

竹淵 敏 (前橋育英高等学校 校長)

金子 雅人 (前橋育英高等学校 教頭)

神山 義幸 (前橋育英高等学校 主幹教諭)

大館 保 (前橋育英高等学校 教諭)

原 徹 (前橋育英高等学校 教諭)

善如寺孝益 (高崎商科大学附属高等学校 教諭)

大澤香代子 (高崎商科大学附属高等学校 教諭)

高橋 昇 (桐生大学附属中学校 副校長)

柏瀬 芳男 (桐生第一高等学校 教諭)

神子澤 修 (桐生第一高等学校 教諭)

堀井 重彦 (桐生第一高等学校 教頭)

渡邊 秀明 (樹徳高等学校 教諭)

原口 栄一 (常磐高等学校 教諭)

高橋 宏通 (新島学園中学校・高等学校 教諭)

新井 啓路 (明和県央高等学校 教諭)

太田 裕喜 (明和県央高等学校 教諭)

椎名 信隆 (明和県央高等学校 教諭)

関口 守 (明和県央高等学校 教諭)

中島 高久 (明和県央高等学校 教頭)

西野 博子 (明和県央高等学校 教諭)

西山 肇 (明和県央高等学校 教諭)

萩原 敏孝 (明和県央高等学校 教諭)

藤崎千鶴子 (元総社幼稚園 園長)

高草木順子 (東別所幼稚園 園長)

毘比野昭恵 (東別所幼稚園 教諭)

石井 晴美 (東横野幼稚園 教諭)

表紙紹介

群馬県私立大学スポーツ大会が10月6日(土)、7日(日)の2日間にわたり、群馬県総合スポーツセンター、渋川市坂東橋緑地公園及び桐生大学サッカー場の3会場において6種目の競技が開催されました。

開会式には、着任早々にもかかわらず群馬県副知事の吉川様にご臨席いただき、参加13校、約

1200名の選手達に熱いエールをいただきました。

開催23回を迎えたこの大会を目標に、日々練習を積むチームも多く、観客席からは大きな声援が送られていました。

また、群馬県のマスコットキャラクター「ぐんまちゃん」も激励に駆けつけ、握手や記念撮影などで会場を盛り上げてくれました。



編集 後記

今年度の群馬県私学振興会の動きをまとめた広報誌「私学ぐんま」11号をお届け致します。

今号は、「特色ある私学教育」や退職された方々の「退職してその後」、各種の表彰を受賞された方の紹介等、例年にならった内容となりました。

今後も皆様に親しまれる会報を目指しますので、本誌へのご意見、ご感想等お寄せいただければ幸いです。

(委員 松本兼太郎)

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 森本純生

広報委員会

鈴木良幸・柳 晋・中村義寛・松本兼太郎

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851 (振興会)

027(280)6207 (退職資金事業部)

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>



平成24年11月発行